

Claude Opus 4.6：自律型AIエージェントの到来と「全投げ」時代の幕開け

対話型AIから自律完達型エージェントへのパラダイムシフトと、その経済的・技術的な破壊的影響

自律性を支える3つの技術的ブレイクスルー

Adaptive Thinking (適応的思考)



タスクの複雑さに応じて思考時間を動的に配分し、自己修正を行う

100万トークンの「無限の短期記憶」

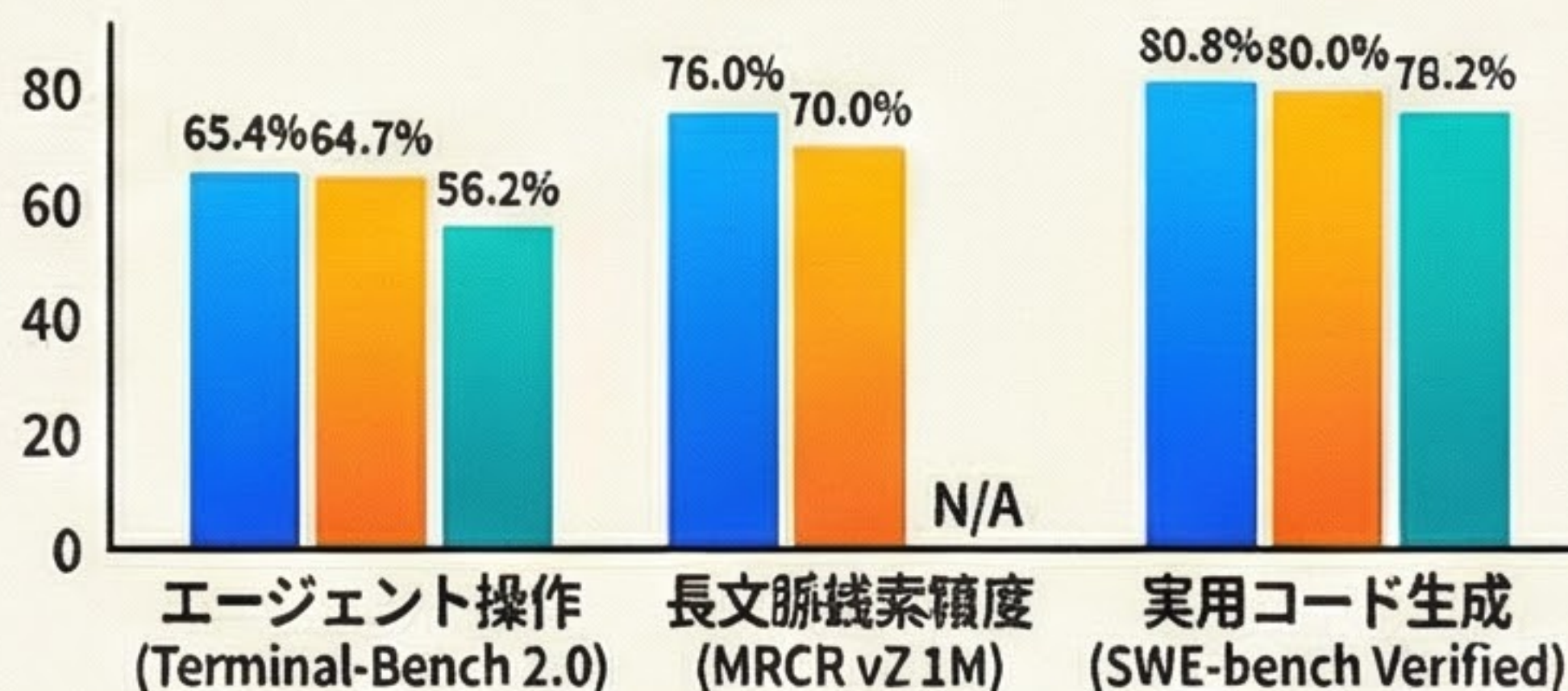


文庫本1,000冊分の情報を一度に処理し、Context Compactionにより文脈を維持

Agent Teamsによる並列分散処理



主要AIモデルとの性能比較 (2026年2月時点)



*Opus 4.0がエージェント能力と最速で他を正調

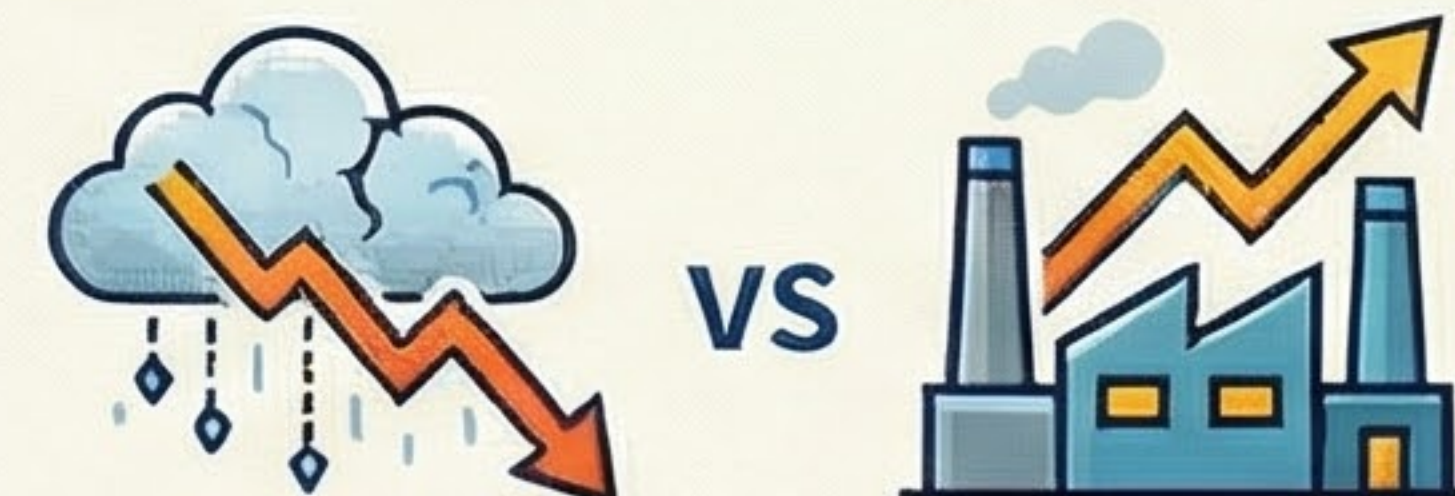
「アンソロピック・ショック」と経済への影響

16体のAIによるCコンパイラ自律開発



2週間・コスト2万ドルで10万行のコードを生成し、Linuxカーネルのビルドに成功

SaaSアポカリプス vs 日本市場の堅調

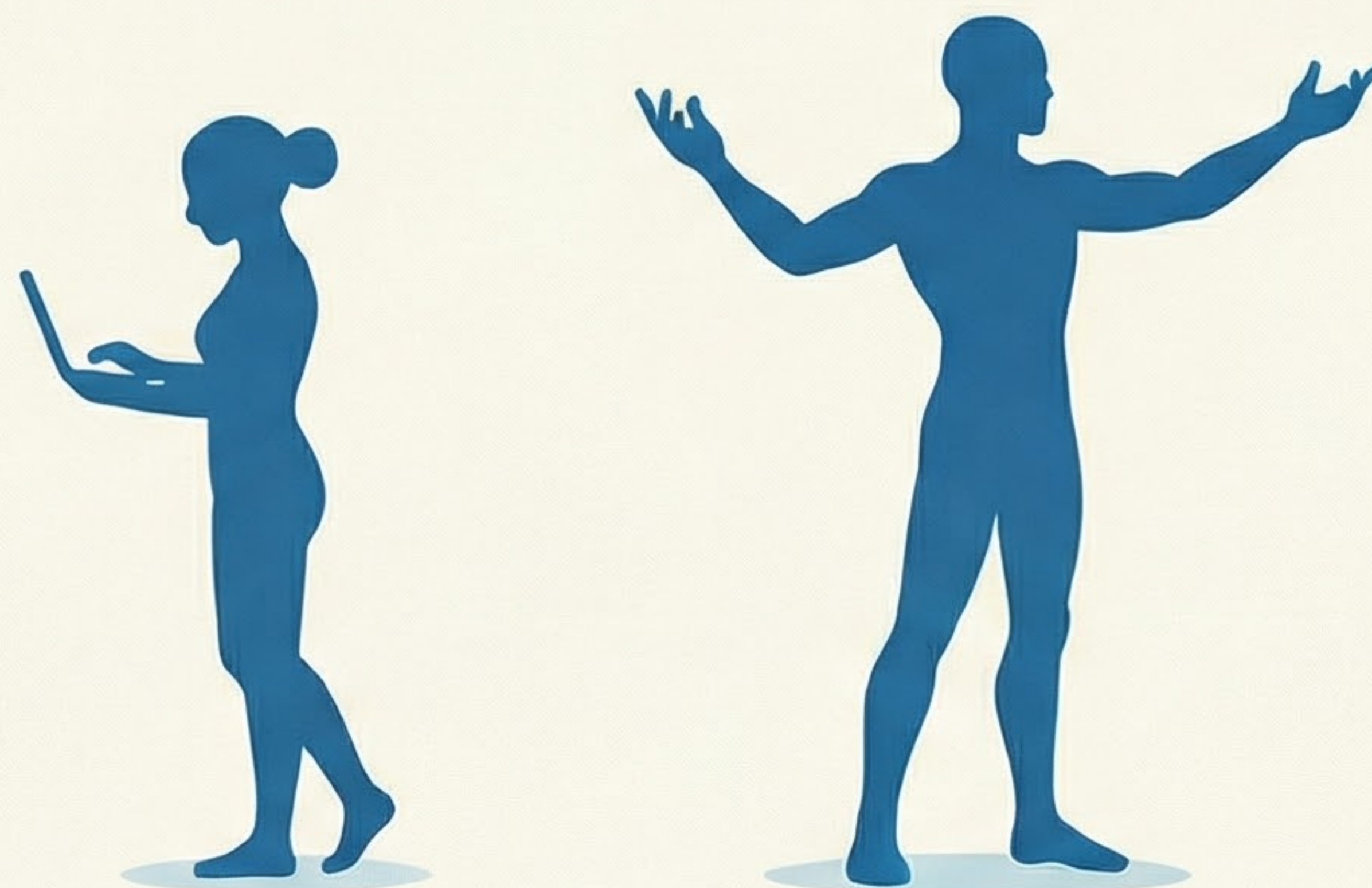


AIが代替困難な「暗黙知」を持つ
日本製造業が再評価。

「シート課金」から「成果提供」モデルへ



AIがツールを使う主体となることで、従来のユーザー数単位の課金モデルが崩壊。



AIの役割は「人間の助手」から、自律的に業務を遂行する「労働力」へと変貌